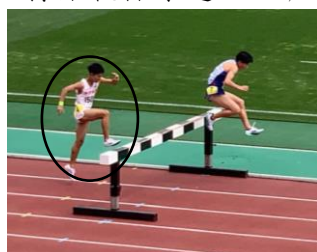


肌寒い中ではありましたが、冬季練習の成果を生かすべく、県総体予選に向けた仕上りの確認を行う記録会となったようです。それぞれに感じたことはあるかと思いますが、試合を重ねる毎に完成度を高め、納得できるようにしていって下さい。写真左から男子100m、3000m障害、女子3000mのレースです。



そして迎えた4月8日。いよいよ令和7年度がスタートしました。この日は着任式、始業式、全校集会、そして入学式と盛りだくさんです。着任式では新しく本校に来られた先生方を紹介しました。須磨翔風高校から来られた尾形育哉先生(保健体育科、2-5担任、男子バスケットボール部)、大学を卒業されて来られた門田康佑先生(国語科、1年学年付、卓球部)、宮山拓士先生(理科、総務部、鉄道研究部・サイエンス部)、田中鼓子先生(英語科、2年学年付、テニス部)の4名です。よろしくお願いします。

始業式では、まず中庭での集合がとても早く、時間通りに式を行えたことが、今年度のスタートとして嬉しかったという喜びを伝え、私が昨年感じた本校のポテンシャルについて、その力を発揮するために3つのことをお願いしました。1つ目は、ルールを守ることです。制服を着ていれば周りは高校生という認識なので、守られているものがルールやマナーを守らなければ歯車はかみ合わないので、自分勝手な判断をせずルールを守れることを心がけるということをお話しました。2つ目は、自分の長所を知ることです。長所を伸ばすことを考えることで自信もついてきて考えてやろうとする気持ちが育ち、違った自分を見ることができるようになるという話をしました。3つ目は、とりあえず1学期毎日取り組めることを決めて実行することです。継続することで力になり、成長を感じられるという話です。この3つのことをやっていけば、生徒がもっているポテンシャルが発揮され楽しい学校生活になる旨を伝えました。



式後は全校集会を行い、春季休業中に行われた全国高校柔道選抜大会で66kg級5位に入賞した藤村選手の表彰伝達をしました。最後に信川生徒指導部長からルールを守って学校生活を送ること、勝手な判断で行動しない旨の話があり、集会を終えました。

新クラス発表も含め、新しいスタートにふさわしい始業式、全校集会であったと思います。担任の先生方をはじめ教職員の皆さん、ご協力ありがとうございました。

午後からは入学式。前日の準備では、担当部(男子バスケットボール部、空手道部、剣道部)の部員と教職員が椅子や舞台の配置を確認しながら会場を整えてくださいました。行事を成功させるために、見えないところで多くの教職員、生徒が頑張ってくれていることに感謝の気持ちをもたなければならないと思っています。ありがとうございました。



本番は厳かな中、厳粛に行われました。1年生の起立・着席などの動作も合図に合わせてキビキビできており、良い式だったと思います。私からは、本校のスローガン「NEVER STOP CHALLENGING」の通り、失敗を恐れず挑戦し続けようということと自分に起こっていることを受け入れるという話をしました。さらに、成年年齢に向かう高校生活の重要性



に関する理解と責任ある行動によって自分磨きを進めることを是非やってほしい旨を伝えました。理事長は自分で考え自分のやり方を作る3年間、自分探しの3年間で中身の濃い3年間になるようにという話をされました。来賓代表の金星会米津会長は、心の優しさをもつこと、失敗してもすぐに立ち上がること、お互いに励まし合い友情を育もうという熱い話をされました。新入生に期待するものは、やはりこれからの世の中を背負っていく

人材として活躍してほしいという思いです。そのためには、高校生活でうまくいかないことがあってもくじけず、受け入れて前へ進み続けることを学んでほしいという思いのこもった祝辞をいただきました。ありがとうございました。また新入生代表からは、力強い宣誓があり、頼もしい気持ちになりました。

4月9日は新入生が上級生と初めて顔を合わせる対面式が行われました。緊張した面持ちで2・3年生の待



つ中庭に入場してきた1年生。代表の挨拶にも不安な気持ちが現れていましたが、2・3年生も通ってきた道です。上級生、教職員でうまく高校生活のスタートを切れる

ようにサポートしていきましょう。対面式後、1年生は体育館で学年集会。オリエンテーションが始まりました。手引きを見ながらですが、一度には頭に入らないと思いますので、何度も見返しながら慣れてください。先生方も生徒たちがルールに慣れるまでは粘り強く指導をお願いします。

9日午後からは部活動紹介がありました。各部が紹介ビデオを作成。部活動は学校全体を盛り上げる貴重な活動です。是非どこかの部に所属して、他校生とも関わりを持ち、見識を広げてほしいと思います。また運動部は厳しさもありますが、自らを成長させる絶好の場となります。全国大会など大きな舞台での挑戦を目指すだけでなく、仲間と支え合いながら活動することで自分自身に誇りを持てるようになる、さらには多くの人に関わってくれることで感謝の気持ちを持てるようになるなど貴重な経験ができます。これから生きていく上でうまくいかないこともうまくいくことも部活動で経験でき、その対応や向上を考えて活動することで自分磨きができます。是非挑戦してください。



新学期のスタートは、何かと気ぜわしく、落ち着かずといった感じです。授業も少し見て回りましたが、まだまだ切り替えができていない人もおり、今週いっぱい生活に慣れていくという様子でした。就職希望の3年生とも少し話をしましたが、まだ十分に考えがまとまっていないとのことで、始業式で話をした長所を考えて絞ってみてはどうかという話をしました。また、資格がないと転職する際にも難しいから今のうちに取れそうな資格を考えておいた方が良くとも話しました。本校生は良いところをたくさん持っているのですが、その生かし方、やり方、進め方を十分に考えられていない、わからないといった生徒が多いように思います。それをできるだけ早い時期に取り組めるようにして持てる力を存分に発揮できるようにすることが私たち教職員の役割と感じました。

新学期当初に行われる身体測定や健康診断もあります。15日からは1年生はファーストキャンプで1泊2日の宿泊合宿を行います。落ち着いて日々を送れるように時間には十分余裕を持って過ごしましょう。